

一、筑波大学哲学・思想学会評議員の選出  
○評議員の任期満了に伴い、新評議員（任期平成十五年四月一日～平成十七年三月三十一日）を選出した。（学会幹事を選挙管理委員とし、無記名連記、郵送投票により実施した。）会員の互選により選出された評議員は次の十五名である。

伊藤 益、小野 基、河上正秀、  
工藤喜作、桑原直己、笹澤 豊、  
佐藤真悦、高橋 進、竹村喜一郎、  
谷川多佳子、野町 啓、藤田晋吾、  
堀池信夫、水野建雄、山中 弘  
(五十音順、敬称略)

## 二、評議員会の開催

平成十四年四月十三日（土）、第一回評議員会が筑波大学人文・社会学系棟八階会議室において開催された。

○平成十三年度の活動方針が審議された。  
○幹事に、平良 直、中村正利の各氏、及

び永野拓也が委嘱された。

平成十四年十月二十六日（土）、第二回評議員会が筑波大学人文・社会学系棟二階小会議室において開催された。

○幹事に、青木英樹、川井博義、長澤壮平の各氏が委嘱された。

## 三、第二十三回学術大会の開催

筑波大学哲学・思想学会第二十三回大会は、平成十四年十月二十六日（土）、筑波大学人文・社会学系棟一階大会議室を会場として開催され、以下の研究発表、公開講演および総会が行われた。

### 〔研究発表〕

1 キルケゴールにおける「現実性」について  
馬場智理

2 伍柳派の周天法における「光」  
石田志穂

3 運動としての知をめぐって  
— プラトニズムの視点から —  
土井裕人

4 後期フッサールの世界論  
鈴木康文

5 アシユアリーの宇宙論  
塩尻和子

### 〔公開講演〕

「世界国家が国際連盟か」

— スピノザとカントの場合 —

目白大学副学長・人文学部長  
工藤喜作氏

### 〔総会〕

○活動報告 永野拓也幹事より、平成十三年度の活動報告がなされ、承認された。

○会計報告 永野拓也幹事より、別表の通り平成十三年度会計報告（平成十三年四月一日～平成十四年三月三十一日）がなされ、承認された。

## 四、編集委員会の開催

『哲学・思想論叢』第二十一号の第一回編集委員会が五月十五日（水）筑波大学人文・社会学系棟八階教官談話室において開催された。

○第二十一号の編集方針・日程等が検討された。

第二回編集委員会が九月十八日（水）に第一回と同じ場所で開催された。

○第二十三回学術大会研究発表者の選考が行われた。

○投稿論文の審査について検討された。

第三回編集委員会が十月十六日(水)に前回と同じ場所で開催された。

○投稿論文が審査された。

五、会員異動

○新入会員 石田志穂、張 惟絲、

野崎晃市、大倉史江、江口貴将、

佐東大作、本間啓介、酒井真道、

檜垣良成、松橋亮典、榛松雪彦、

鈴木裕晴、貝田章子、近藤里奈、

長澤壮平、岡田憲尚、齋藤悠紀

○退会会員 竹田篤司、兼利琢也、

梶 哲夫、伊藤博夫、中野幸次(逝去)

(平成十四年十一月三十日 永野拓也記)

筑波大学哲学・思想学会平成13年度会計報告

(平成13年4月1日～平成14年3月31日) 会計担当幹事 永野拓也

収 入		収 出	
前年度繰越金	1,423,904	機関誌作成費	448,550
利子	895	通信費	64,230
学会費	722,000	アルバイト代	18,000
抜刷代金(立替分)	7,875	大会開催費	71,194
		評議員会開催費	57,600
		事務用品代	609
		次年度繰越金	1,494,491
計	2,154,674	計	2,154,674

『哲学・思想論叢』

第二十二号原稿募集

・原稿締切日

平成十五年九月三日(水)

・左記論文執筆規定をご参照の上  
ご寄稿下さい。